ジャック・クラグマン

Jack Klugman

生年月日 1922/04/27
出身地 アメリカ／ペンシルヴェニア州フィラデルフィア
没年 2012/12/24
関連人物 ブライアン・クラグマン（甥）

【バイオグラフィ】
■ロシア移民の６番目の子として生れる。第二次大戦を陸軍で過ごし終戦後、ＧＩ奨学金を得て演劇学校で演技を学ぶ（チャールズ・ブロンソンとはルーム・メイトだった事も）。やがて郵便局員をしながら下積み生活を送り、４９年にＮＹの舞台でデビューを飾る。その後ブロードウェイに進出。やがてＴＶを中心に活躍を始め、５２年には映画デビューも果たす。もっぱらＴＶへの出演が多く７０年スタートのＴＶシリーズ「おかしなカップル」や７６年スタートの「Ｄｒ．刑事クインシー」でお茶の間の人気者になったが「十二人の怒れる男」や「パニック・イン・スタジアム」で印象的な役を演じていた。９０年に喉頭ガンのために声帯の一部を摘出して以来作品数は激減している。離婚歴あり。

【フィルモグラフィ】

マイ・ビッグ・ファット・ファーザー（2005）	出演
女検死医ジョーダン　（シーズン１）（2001～2002）	ゲスト出演
新８０日間世界一周（1989）	出演 :バンズビー船長
Ｄｒ．刑事クインシー（1976～1983）	出演
パニック・イン・スタジアム（1976）	出演 :スチュー・サンドマン
他人の向う側／私の家に見知らぬもう一人の妻がいる（1975）	出演 :マーレイ・レヴィン警部
残酷の愛・殺人放火魔の正体（1974）	出演 :トレメイン保安官
かわいそうな悪魔（1972）	出演 :バーネット・Ｊ・エマーソン
おかしなカップル（1970～1975）	出演
さよならコロンバス（1969）	出演
ネーム・オブ・ザ・ゲーム／死んだ女の住所録（1966）	出演 :ベン・ウェルカム
二人の殺し屋（1964）	出演
誘拐犯を逃がすな（1963）	出演 :ボナー警部補
酒とバラの日々（1962）	出演 :ジム
愛と歌の日々（1962）	出演
針なき時計（1958）	出演
十二人の怒れる男（1957）	出演 :陪審員５番

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.